

平成27年度 第1回 千葉市社会教育委員会議事録

1 日 時：平成27年5月29日（金）午後2時00分から午後2時50分まで

2 場 所：千葉ポートサイドタワー 12階 第二会議室

3 出席者：（委員）

西川議長、長澤副議長、浅野委員、岩切委員、小川委員、小椋委員、片桐委員、金田委員、上妻委員、高塚委員、田原委員、松波委員
（事務局）

大崎生涯学習部長、松尾中央図書館長、増岡生涯学習振興課長、志保澤文化財課長、西村科学都市戦略担当課長、三橋統括管理主事、平岡生涯学習振興課長補佐、藤代生涯学習班主査、石川生涯学習班主任主事、錦織事業推進班主任主事、久保木事業推進班主事

4 議 題

- (1) 平成27年度 生涯学習部主要事業概要等について
- (2) 平成27年度 社会教育関係団体への補助金交付について
- (3) その他

5 議事の概要

- (1) 平成27年度 生涯学習部主要事業概要等について
生涯学習部が所管する主要事業の概要について、事務局から説明があり、質疑を行った。
- (2) 平成27年度 社会教育関係団体への補助金交付について
社会教育団体への補助金交付の内容について、事務局から説明があり、原案どおり了承した。
- (3) その他
次回会議は7月か8月に開催することとし、別途日程を調整することとした。

6 会議経過

- ・議事に先立ち、事務局から組織改正の説明、職員紹介、資料確認、会議の成立（全員出席）・公開、会議録の承認方法等について説明・報告がなされた。
- ・議長挨拶で、来年度千葉県で開催される全国社会教育研究大会などについて情報提供があり、今年11月16日開催の千葉県社会教育振興大会が全国大会のリハーサルを兼ねることから、委員の出席などについて協力依頼がなされた。
- ・事務局から新委員の紹介がなされた。

- (1) 平成27年度 生涯学習部主要事業概要等について

（議長） それでは次第に従い議事を進行します。御協力のほどよろしくお願ひします。

まず、議題（1）「平成27年度 生涯学習部主要事業概要等について」、事務局より説明をお願いします。

(増岡生涯学習振興課長) 資料1「平成27年度生涯学習部主要事業概要等」の1ページをご覧ください。

「平成27年度当初予算の概要」についてですが、今年度一般会計予算については約3,900億円を計上しています。うち教育費については約259億円となっています。増減率については、一般会計全体で4パーセント、教育費で5.9パーセントの伸びとなっています。

うち生涯学習部については、全体的には約31億4,100万円という予算になっています。このうち生涯学習振興課については約22億円、文化財課については約2億円、中央図書館については約7億5,000万円となっています。増減率については、生涯学習部全体で、6.5パーセントの伸びとなっています。

市全体の一般会計予算の構成比は、グラフにお示ししたとおりです。

続いて、生涯学習部の主要事務事業について3ページをご覧ください。

初めに、生涯学習振興課の「公民館の管理運営」については、予算額が約5億1,700万円です。大きなものとしては、公民館の改修について、幕張公民館の冷暖房設備の改修があります。それから屋根防水について稲浜・葛城公民館、外壁調査について誉田公民館で行います。誉田公民館の外壁については昨年タイルが少し落ちてしまいましたので、それに関する調査をかけるものです。

次に、「科学教育推進」については、予算額が約5億9,000万円です。科学都市戦略事業方針に基づき、子どもたちの探究心向上と青少年の創造力育成をはじめ、幅広い世代のすべての市民が科学・技術に触れあう機会を提供するものです。

次に、「第5次生涯学習推進計画策定」については、現在の第4次の計画が平成23年度から27年度までのもので今年度で終わることに伴い、平成28年度から平成33年度までの計画を策定するものです。これについては、総合教育会議で教育の大綱を作っており、学校教育推進計画と合わせて生涯学習推進計画がその柱の一つとなっているものです。約49万円の予算を計上しています。

次に、「放課後子ども教室推進」については、約1,270万円の予算を取っています。現在全ての小学校で地域の方々の協力を得て行っています。

最後に、「生涯学習センター管理運営」については、約6億800万円の予算となっています。大きなものとしては、センターのセキュリティ用中央監視装置が大分傷んでおり、この改修に2,500万円計上しています。

(議長) 文化財課お願いします。

(志保澤文化財課長) 4ページをご覧ください。

初めに、「加曾利貝塚特別史跡化推進」4,127万7,000円です。加曾利貝塚の国特別史跡への指定申請に向け、出土資料の再整理と総括報告書の作成、史跡保存管理計画の策定に取り組むものです。特に今年度は加曾利貝塚の保存整備として史跡保存整備委員会を立ち上げていて、これが新規事業です。

次に、「加曾利貝塚博物館管理運営」3,314万9,000円です。史跡加曾利貝塚や縄文文化に関する教育普及を図るための施設を管理運営するものです。主な内容は、今年度新規に復原住居を1棟建ち上げる予定で、予算が500万円

ついでいます。

次に、「郷土博物館管理運営」4,313万6,000円です。郷土史に関する教育普及を図るため施設の管理運営を行うものです。今年度は、郷土史講座、ふるさと講座等の教育普及事業に加え、収蔵庫棟の防水工事を行う予定です。

最後に、「埋蔵文化財調査センター管理運営」7,227万1,000円です。文化財の保存及び活用を図るため埋蔵文化財調査センターの管理運営を行うものです。

(議長) 中央図書館をお願いします。

(松尾中央図書館長) 5ページをご覧ください。

初めに、「ファミリーブックタイム運動の推進」210万5,000円です。事業内容は、子どもと親の読書活動を推進するため、読んだ本の記録や感想を書き込める「まほうの読書ノート」を配布するもので、昨年7月から実施していますが、新たに未就学児を対象にして配布するものです。

次に、「(仮称)花見川図書館瑞穂分館の整備」300万円ですが、花見川区役所1階の一部スペースを活用して図書館を整備するための実施設計を行う事業費です。

次に、「図書館サービスポイントの設置」360万円ですが、千葉駅周辺に図書の返却や予約した本の受取りができるサービスポイントを設置する事業です。既に、三省堂書店そごう千葉店に図書館の本を返却できる回収ボックスを設置しています。

次に、「図書館のICT化」1,300万円ですが、現在図書館に配置してある専用端末機のリース期間が切れるのに伴い、時代のニーズにあったシステムの刷新計画を策定するものです。

最後に「図書館管理運営」7億2,500万円ですが、市内にある図書館全体の資料費や建物の維持管理費及び改修工事費など全てを含むものです。

(議長) 主要事業は以上ですが、ご質問、ご意見等ありましたらどうぞ。

(委員) 加曽利貝塚博物館の管理運営について、前年度1億7,700万円から今年度3,300万円で、郷土博物館が7,300万円から4,300万円で、総計で前年度に比べ1億7,000万円くらい減額になっていますが、どうしているのでしょうか。

(志保澤文化財課長) 昨年度は、まず加曽利貝塚博物館については耐震補強工事を行う予定で予算を大幅に組んでいて、郷土博物館の方も整備改修があって、今年度はそれがなく、建設事業の関係で大きく落ち込んでいます。市民の皆様への普及事業等では落ち込んでいません。

(議長) よろしいですか。他にどうでしょうか。

(委員) 放課後子ども教室推進の予算が、昨年度は1,570万円であるのに対し、1,273万円で2割程度減額されていますが、何か理由があるのでしょうか。

(増岡生涯学習振興課長) 昨年度は、コーディネーターを各校に2名ずつ無条件に配置するとともに、アドバイザーを参加者の数に合わせて増やすようにしました。さらにインセンティブを設け、30日以上前年度の実績があり新年度の計画でも予定しているところには経費を加算することとしました。それで拡充の予算を組み、1,570万円となりましたが、実際に活動していく内容を精査しますと平均で21日の活動実績であり、多少の伸びを考慮しても23日として1,273万円ほどの予算で賄えるということで、実績ベースに合わせて減らしたものです。

(委員) ということは、昨年度決算が1,273万円になったということですか。

(増岡生涯学習振興課長) そこまで厳密ではなく、実績ベースに合わせてこのくらいになったということです。

(委員) 「科学教育推進」というところですが、拡充が2つあって、これは5億9,169万4,000円について4項目あるうち1と2が拡充という理解で良いのかということと、それぞれ額はどれくらいなのか伺います。

(西村科学都市戦略担当課長) 拡充と書いてある1番については、「未来の科学者育成プログラム」という講座を行っています。その講座で新規に行うもの等があり、また、新たに連携先としてコース数を増やしていますので、そういう意味で拡充となっています。2番目の「中学校科学部活性化」の拡充については、外部の助成金をいただきましたので、その費用で色々な科学部が扱える器材を購入するものです。予算全体は5億9,000万円ほどありますが、そのうちの非常に大きな部分は科学館の分です。残りの「未来の科学者育成プログラム」が44万円、「中学校科学部活性化」が約100万円となっています。

(委員) 科学教育推進ということでは、もう少し予算をかけてもいいのではないかと思います。

(議長) そういう声があるということを確認してください。他にございますか。

(委員) 加曽利貝塚の今後の整備というのは、どんな方向で、どのように検討されていくのか教えていただけますか。

(志保澤文化財課長) 千葉市史跡保存整備委員会という新たな附属機関を立ち上げており、その中で保存活用計画という、埋蔵文化財、遺跡を将来にわたってどうやって守り伝えていくかという大きな方針に関する計画を平成27年、28年度の2年間で作り、それに基づいて具体的な整備計画を平成29年度以降に作っていくということになっています。史跡の中をどう見せていくかということについて

は、博物館が史跡敷地内にあることは良くないということを文化庁から特別史跡の指定を目指す中で指摘されていますので、平成29年度以降に具体的に議論していくことになっています。

(議長) よろしいでしょうか。他にございますか。

(委員) 先ほどの話ですが、放課後子ども教室について昨年度と今年度では中身や方法について変わってくるような感じがしました。今までと同じようなやり方でやるのか、多少変わったやり方でやるのか、その辺はどうなのでしょう。

(増岡生涯学習振興課長) やり方としては、昨年度を今のところ踏襲しています。現在放課後子ども教室については、少し手法を考えなければならないということで、こども未来局などとともに検討している段階です。

(委員) 放課後子ども教室が一番活発な所はどこでしょうか。

(増岡生涯学習振興課長) 柏台小で年間80日となっています。

(委員) コーディネーターは2人ですか、1人ですか。

(増岡生涯学習振興課長) 1人です。

(委員) 80日というのはすごいと思います。新宿小学校区では、コーディネーターやボランティアの方たちが高齢化し、やっていることがマンネリ化している中で、少し活性化しなければいけないという話が出てきています。80日もやっている所では、具体的にどのようなことをやっているのか教えてください。

(錦織事業推進班主任主事) 柏台小学校では保護者の方が中心となって実施しております。コーディネーターの方針があり、地域の子どもたちを全員で育てるということで、保護者の方々に、自分の子どもと同じように、ほかの子どもたちについても手伝ってもらっています。内容としては週に2日、3日のペースで行っていて、週2日は主に工作をしています。3日の場合は土曜日に学校の中に農園をつくり農作業をしています。

(委員) そんなに立派にやっていること自体がすごいですね。木曜日にやるのが苦痛になってきているコーディネーターやボランティアの方がいます。参加者も喜んで来てくれているかどうか、よく分からない部分も出てきており、もう少し考え直さなければいけないところに来ていると思っています。

(増岡生涯学習振興課長) 実際に21日ということになると月に1回程度で、大体は午前中で授業の終わる木曜日が活動時間になっています。なかなか毎週行うというようなことにはなっていません。地域の方々に協力していただくのはこれまで

もこれからも変わりませんが、負担をかけすぎているのではないかという反省点のもとで、実際にどうしたらいいのか生涯学習振興課だけでなく教育委員会全体、それにこども未来局も関連していますので、制度について打ち合わせし解決策を探っている状態です。このままで良いとは思っていません。

(委員) やれば良いという問題ではないですからね。

(増岡生涯学習振興課長) 放課後をいかに過ごすかで、子どもがどう育っていくかが決まるという面もありますので、学校教育だけではなく、放課後も有効に活用して、例えば将来にわたって目指すものがそこで見つければ動機付けになるのではないかということで、そういうことも含めて何かできないか方法を探っている段階です。

(議長) 携わる人の高齢化、マンネリ化の問題などがあるということですね。ところで、今までは健全育成課も来ていましたが、所管課が変わったのですか。

(増岡生涯学習振興課長) 健全育成課は子どもルームを担当しています。放課後子ども教室と子どもルームの子どもと一緒に遊んだり学んだりすることは結構行われていますが、全てではなくて仕組みの関係とかもあるので、それも含めてきちんとやっていきたいと考えています。

(議長) お分かりでしょうか。子どもルームが健全育成課、放課後子ども教室が生涯学習振興課の所管ということです。

(増岡生涯学習振興課長) 所管については、国では、子どもルームは保育機能があり厚生労働省、放課後子ども教室は文部科学省の所管ですが、縦割りということではなく、連携や一体化をしながら上手く進めていくという国の方針が出てきています。そういう観点を踏まえて、こども未来局と一緒にやっていきたいと思えます。

あと、放課後子ども教室の充実のため、全体の会議等で事例を紹介したり、科学の関係も、科学館の方や生涯学習センターのボランティアを活用して、放課後子ども教室でやっています。

(議長) 全体として他にございますか。

(委員) 新規事業として、三省堂書店そごう千葉店9階での図書館サービスポイントの設置360万円というのがありますが、これは、三省堂に委託するものなのか、あるいは設備を作るものなのでしょうか。

(松尾中央図書館長) 現在三省堂に置かせてもらっているのは回収ボックスのみです。今後予約や受け取りを検討していきます。

(議 長) その他よろしいでしょうか。

(議 長) ないようですので第1号議案は承認ということにします。それでは第2号議案に移ります。

(2) 平成27年度 社会教育関係団体への補助金交付について

(議 長) 事務局より説明をお願いします。

(増岡生涯学習振興課長) 資料2をご覧ください。

生涯学習振興課では、まず、「千葉市PTA連絡協議会」に対して140万円予算化しており、内容としてはPTA研究大会、広報担当者研修会等記載のとおり
の事業に対するものです。それから「千葉ユネスコ協会」に対して2万3,000
円を予算化しています。これについては、国際理解教育事業に対するものです。

文化財課の分では、千葉市郷土芸能保存協会に対するもので34万6,000
円の予算となっています。内容は、後継者の養成事業、用具補修事業となってい
ます。

(議 長) ただ今の事務局からの説明について、ご質問等ありますでしょうか。
(質疑なし)

(議 長) これは了承ということですのでよろしいですね。
(異議なし)

(3) その他

(議 長) その他の議題について、事務局から説明をお願いします。

(増岡生涯学習振興課長) 最初に、今回の会議の議事録につきましては、作成後に議
長にご確認をいただいた上で署名をいただき、確定としたいと考えています。

続いて、今年度開催予定の全国、それから関東甲信越規模の社会教育委員関連
の大会について御紹介します。まず、指定都市社会教育委員連絡協議会ですが、
7月3日に岡山市で開催される予定です。次に、全国社会教育全国研究大会です
が、こちらは全国の都道府県、政令指定都市が加入している一般社団法人全国社
会教育委員連合が開催するもので、10月7日、8日、9日に大分市で開催され
る予定です。最後に、関東甲信越社会教育研究大会ですが、11月5日、6日
に群馬県前橋市で開催される予定です。以上の会議については、いずれも例年ど
おり議長に代表として参加いただく予定です。

先ほど議長から話のありました平成27年度の社会教育振興大会ですが、こち
らは、11月16日の月曜日に、県の総合教育センターで行われるものです。予
算で参加費を用意していますので、希望される方は、来年は千葉県で開催する
ということもありますので、ぜひ参加いただきたいと思います。

次に、次回の社会教育委員会議については、現在のところ7月か8月頃の開催を予定しています。議長・副議長の日程を調整した上で、後日各委員の方々に連絡させていただきます。

また、この場をお借りして、委員の皆様が兼任されています生涯学習審議会の開催予定ですが、現在7月1日の午後2時からの開催を予定しています。場所は、この建物の6階、602会議室です。正式なお知らせは後日送付させていただきますので、よろしくお願いいたします。

(議長) 次回の開催については、事務局で調整して、よろしくお願いいたします。
そのほかご意見等ありませんか。

- ・委員から、資料配布の上、千葉市公民館を考える会主催（千葉市教育委員会後援）の公民館フォーラムについて、お知らせがあった。幕張公民館において今年2月に開催し、6月28日に開催が予定されているフォーラムの内容、特に公民館活動の事例発表の説明があり、千葉市の公民館が豊かな活動を行っていること、公民館の大事さを皆で色々なかたちで共有することが望まれることから、フォーラムへの委員の参加、周囲への声掛けの依頼がなされた。

(議長) 他になければ、以上で本日の会議を終了します。
(閉会)

問い合わせ先	千葉市教育委員会生涯学習部生涯学習振興課
電話	043-245-5954
ファックス	043-245-5992
電子メール	shogaigakushu.EDL@city.chiba.lg.jp